

# あいちの印刷

# 7

2018.7  
No.560



芝桜まつり（茶臼山高原・北設楽郡豊根村）

## もくじ

- 巻頭言「慰安旅行」 ..... 3
- 愛印工組  
平成30年度事業計画 ..... 4
- 来賓祝辞 ..... 5
- 愛印協組・通常総会  
新理事長に細井俊男氏が就任 ..... 8
- 日印産連  
「印刷と私」エッセイ・作文コンテスト 作品を募集 ..... 8
- 中小企業の設備投資を支援  
「生産性向上特別措置法」が成立 ..... 9
- 全印工連CSR認定  
「第22期ワンスター認定募集」 ..... 9
- 全印工連／中部地区印刷協議会上期会議（石川県会議）  
平成30年度基本方針・事業計画発表 ..... 10
- 身近な催し物のお知らせ ..... 11
- 全印工連  
経営動向実態調査 ..... 13
- 「IGAS 2018」開幕 ..... 14
- FAPGA (Forum of Asia Pacific Graphic Arts)  
国際印刷フォーラム ..... 14

人に 社会に 想いを カタチに

**O//O** 愛知県印刷工業組合

**FUJIFILM**  
Value from Innovation

成長は、「省資源」から。

もっと強く、もっと付加価値の高い印刷ビジネスを実現するために  
富士フィルムは提案します—— 成長は、「省資源」から。

材料・工数・水・エネルギー・排出、  
これまでの「コスト」を減らし利益に還元。

製版・印刷工程を軸にした、  
独自のソリューション「FUJIFILM SUPERIA」が  
あなたの会社をどこよりも強いものへ変えていきます。

**FFGSは、戦略的『省資源』で、  
トータルコストダウンを支援いたします。**

FUJIFILM  
「減らす」がつくる、クオリティ **SUPERIA**

富士フィルム グローバルグラフィックシステムズ株式会社 中部支社 〒460-8404 名古屋市中区栄一丁目12番17号 富士フィルム名古屋ビル 052(201)8171 [ホームページ http://ffgs.fujifilm.co.jp](http://ffgs.fujifilm.co.jp)



## Assist Your Potential

— 技術力と創造力で、あなたの可能性を支援する —

日ごとに厳しさを増す、短納期ニーズや品質管理要求に応える印刷の現場。

RMGTの自動化・省力化技術は人を助け、時間と労力を費やす作業を代行します。

そこで生まれる余力こそ、創造性を発揮するエネルギー。

RMGTは、技術力と創造力で、印刷会社それぞれが強みを発揮できるように、アシストしていきます。

そして、人が中心になって機械や技術を使いこなす世界を目指します。



ともに、世界へ彩りを。

リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社

中日本支社 〒468-0034 愛知県名古屋市天白区久方 1-145-1 TEL 052-807-1671

<http://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>

優れた安全性と作業効率を実現して eRCシリーズ誕生。



**eRC**  
SERIES



**ITOTEC**

イトテック株式会社

最新情報はインターネットで [www.itotec.co.jp](http://www.itotec.co.jp)

Photo: eRC115DX

本社 愛知県犬山市舟田10-4 TEL 0568-67-5311 FAX 0568-68-0495 〒484-0912  
東京支店 東京都板橋区中台1-31-1 TEL 03-5920-2161 FAX 03-5920-2171 〒174-0064  
大阪支店 大阪府市荒本新町3-2-9 TEL 06-6618-5335 FAX 06-6618-5337 〒577-0022  
四国営業所 愛媛県四国中央市新宮町上山3307 TEL 0896-72-2020 FAX 0896-72-2050 〒799-0302

福岡サービスセンター 福岡市東区箱崎ふ頭6-1-6 TEL 092-651-6031 FAX 092-631-1746 〒812-0051  
札幌サービスセンター 札幌市中央区北一条西18-1 TEL 011-611-7221 FAX 011-611-7224 〒060-0001  
新潟サービスセンター 新潟市横越中央1-11-10 TEL 025-385-2059 FAX 025-385-3701 〒950-0208  
仙台サービスセンター 仙台市宮城野区岡田浦通1-132-7 TEL 022-258-1758 FAX 022-258-1793 〒983-0003

## 巻頭言

# 「慰安旅行」

マーケティング・人材育成委員長 久野 彰彦

皆さんの会社では慰安旅行は開催されておりますか？

先月15～16日、弊社ですが慰安旅行に金沢まで行って来ました。(中部地区印刷協議会上期会議in石川県会場とドカブリ!!)この一泊二日の慰安旅行ですが、弊社では年間会社主催の行事で1番大きなイベントになります。また、愛印工組毎年開催の「従業員・家族合同レクリエーション大会」にも、弊社も福利厚生の一環として会社で一部参加費を援助しまして参加させていただいております。このように、会社関係での旅行に対しては参加が当たり前のように考えておりますし、社員にもアナウンスしております。

ところが、最近この慰安旅行に対して従業員の立場からはあまり良く思っていない・・・単刀直入に言いますと、嫌がられている!本当は参加したくない!と反対意見も多くなっているようです。その代表的な理由というのが「旅行と言っても仕事の延長線であり上司とかに気を遣うのが嫌だ。」「せっかく休みが取れるならば自分の好きな時間に使いたい。」のようです。さらには、「慰安旅行」と会社案内の福利厚生欄に書いてあるだけで、求人(採用)に対してマイナスの影響がでる危険性があるので触れないという会社まで出てきているとか。確かに、就職(就業)状況を見ますと、最近の社員は一生のうちに転職する回数が平均3～5回が当たり前になって来

ているとデータも出ております。昔のように死ぬまで一つの会社で働く!という思考自体も薄れていきますので、我々経営者はその見極めは大変重要です。

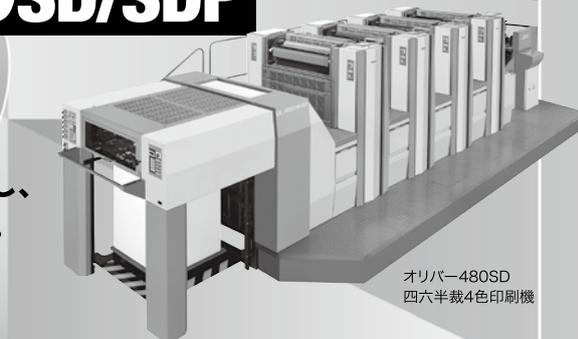
そんな中、先日ですが伊那食品工業株式会社代表と面会する機会がありました。言わずと知れた「日本でいちばん大切にしたい会社」や「年輪経営」として注目されるだけでなく業績も上げ続けている会社です。そのために何をやっておりますか?と聞きましたところ、「お客様第一主義も大事だけど、うちは社員第一主義である事がもっと大事。そして社員一人ひとりが会社の理念を共有して、家族のような強い信頼関係がある事かな。そのために社員旅行、毎朝の掃除・ラジオ体操、地域住民を招待しての感謝祭イベント開催など、社員が全員で同じことをする事を大切にしている!」と聞きました。

人生の中で、もっとも長い時間をあてますこの仕事を私達経営者も社員も共に生きがいと誇りをもって楽しく、明るく、喜んで働いてもらえる環境にしたい!働きたい!と誰もが思っております。慰安旅行に対しまして今回のように賛否両論あると思いますが、やっぱり私は今まで通り開催していきたいと思えます。特に、慰安旅行後の朝に社員の方から「先日の旅行ありがとうございました。とっても楽しかったです。社長!また来年もお願いします!」という声を掛けられますと「来年は海外を目指そう!」とまで思う今日この頃です。

## 四六半裁 OLIVER 480SD/SDP

LED-UV搭載

究極まで追求した  
最新テクノロジーを随所に採用し、  
更なる高品質・高生産性を実現。



オリバー480SD  
四六半裁4色印刷機

大好評! オリバーSD/SDPシリーズ 菊半裁・四六半裁・菊全判の3機種

最高の製品をお届けすることで、  
お客様の満足をお約束します

**Sakurai**  
株式会社 桜井クラフティシステムズ  
<http://www.sakurai-gs.co.jp>

本社  
〒135-0032 東京都江東区福住2-2-9  
TEL.(03)3643-1131(代) FAX.(03)3643-1138

中部営業所  
〒501-3733 岐阜県美濃市3951  
TEL.(0575)35-2551(代) FAX.(0575)35-2881

大阪営業所  
〒532-0012 大阪府淀川区木川東3-1-31  
TEL.(06)6308-6651(代) FAX.(06)6308-6679

九州営業所  
〒810-0001 福岡市中央区天神5-5-8  
TEL.(092)741-2672(代) FAX.(092)741-2670

岐阜工場  
〒501-3733 岐阜県美濃市3951  
TEL.(0575)33-1260(代) FAX.(0575)33-3146



ISO 9001:14001 認証取得  
生産技術本部

## 1社ではできないことを組合がカバー

愛印工組の平成30年度通常総会が5月21日名古屋観光ホテルにおいて開催。平成30年度事業計画及び予算案、平成30年度経費の賦課及び徴収方法、理事・監事承認の件など、上程された5議案いずれも承認された。議案審議終了後、今年度の事業計画における三役直轄事業及び各委員会事業が詳報された。前号においては通常総会の概要をお知らせしたので、今月号では来賓祝辞、各委員会事業についてお知らせする。

### 組合員に有益で 多彩な事業を展開

#### 事業

##### ■三役直轄事業

三役直轄事業として、下記の各事業についてより一層の充実を図る。

①第9回ポスターグランプリ=今年度のテーマは「知」。中部地区印刷協議会全体で愛知県印刷協同組合とともに協力しながら開催する。「ポスターグランプリ」の認知度も上がり学校関係者や一般のデザイナーにも関心を持っていただけるようになった。将来のグラフィックデザイン業界を担う人材育成の一環として、社会的意義をより深めることができるよう本年度も活動していく。

②名古屋而立会への支援・協力=組合青年部の活動は今年



愛印工組平成30年度通常総会

も例年通り名古屋而立会に委託するとともに、情報交換を密にしながらか支援を図っていく。こうした交流を通して、将来の印刷業界を担う若手印刷人の育成を図っていく。

③関連団体、関連業者との情報交流およびゴルフコンペ。

④その他、各事業委員会に属さない案件等への対応。

##### ■ブランディング委員会事業

設立して三期を迎える当委員会は、引き続き印刷産業のブランド・アイデンティティである「お客様と文化を共創するビジネス・コンシェルジュ」をさらに浸透すべく、様々な活動を行ない、組合員の皆様に、昨今の若手人材の志向性の変化など、様々な情報を共有する施策を検討・実施していく。

①中小企業経営者と学生との交流会、②愛知県印刷工業組合フェイスブックページ及びホームページの管理運営、③名

#### 基本方針

ネット社会の進展などにより、業界を取り巻く市場環境は厳しい状況が続いている。スマートフォンの普及はいうまでもなく、最近では、人工知能を搭載し、話しかけるだけで聞きたい音楽やニュースが流れるAIスピーカーも登場するなど、生活やビジネスでの情報の取り方が大きく変わろうとしている。そうした中、情報加工のプロとして勝ち残るには、常日頃から鍛錬を重ねておく必要がある。経営者が様々な学びから自分自身を磨くだけでなく、貴重な戦力である社員の教育にも力を注ぎ、一人一人の能力を伸ばしていくことが求められる。

今年度も、各種研修セミナーの開催を通して、組合員企業に研鑽の場を提供する。経営者の皆さんには経営戦略のヒントになる情報を、社員の皆さんには営業や生産技術のスキルアップにつながる情報を提供していく。また労働人口の減少に伴う人手不足は年々深刻化してい

る。そんな状況乗り越えるべく、業界のブランディング、ダイバーシティ経営の啓蒙に継続して取り組んでいく。

確保した人材に活躍してもらうには、安心・安全に働ける職場であることが前提条件であることから労務や環境に関する情報提供をしっかりと行なっていく。そして生命共済などの各種共済は、不測の事態が起きた場合に社員を守る大変意義のある制度である。組合員企業の経営を下支えする重要なものとして、積極的に加入促進に努めていく。

今年度も「中小企業が一社単体ではできないことをカバーすることが組合の役割である」ことを根底に掲げ、組合員企業の存在価値をさらに高めていくための多彩な事業を進めていく。組合員の皆さんには研修に出席するだけでなく、研修の設営に携わる各委員会の活動にも加わり、より早く、より深く学べる機会を持っていただきたい。組合員の皆さんにとって有益な組合活動を行なっていく。

## 来賓祝辞

### ITの活用で 人材不足を解消し 労働生産性向上を!

中 窪 浩 美  
中部経済産業局産業部流通・  
サービス産業課課長



「昨今の経済状況を、最近発表された統計資料から見ると、緩やかに右肩上がりであり、生産については増加傾向にある、との分析がある。こうした中で、愛知県印刷工業組合通常総会における事業計画を拝見したが、特に組合の皆様は、いろいろな委員会を通じて、ポスターグランプリをはじめとしセミナー、研修事業、さらには、地域の人材育成に関わるところまで、意義のある取り組みを実践されている。冒頭に、緩やかな右肩上がりとし申し上げたが、昨今のネット社会の目まぐるしい変化の中で、果たして右肩上がりであるかどうか、実感できないところではあるが、事業計画に有るとおり、委員会を通じさらに地域の印刷業界の牽引となっており、次世代を担う若者も含め人材育成にも力を入れていただければと期待している。

特に経済産業省におきましては、昨年度12月末に閣議決定された生産性革命と人づくり革命の中で、特に今、力を入れているのは生産性向上である。生産性を向上するためにITを導入して、人材不足に対応できないか行なっている。29年度の補正予算については500億円程手立てをしている。前年度は100億円ほどの手立てであったが、今回は5倍の予算措置を講じている。我々が目指すところのITを活用し人員不足を解消した上で、労働生産性を上げる。こうしたことができる取り組みには積極的に応援させていただく。さらに具体的な事項については皆様にご案内をさせていただくので、活用をお願いします」。

## 来賓祝辞

### 組合の活動が 新しい産業や技術開発 に繋がることを期待

大 野 博  
愛知県産業労働部技監



「愛知県の製造品出荷額は40年連続で日本一である。これは2位の神奈川、3位の静岡、4位の大阪の2倍から3倍引き離してきている。これも多くの中小企業の方々がこの地域に集積しており、日々、改革・改善を通じて、次の時代に向かって研究開発や取組を積極的に進めていることが、物づくり愛知の原動力になっている。

愛知県では、あいち科学技術・知的財産アクションプランを推進しており、物づくり現場においては科学技術と知的財産が特に大きな競争力の源泉になると考えている。知的財産については知的財産総合支援窓口をウインクあいち、あいち産業振興機構に設置しており、よらず支援窓口では無料相談を行なっている。是非、活用していただきたい。この知的財産の活用、ビジネスマッチング事業の推進では、大企業が持っている知的財産、特許などを開放してもらい、中小企業の方々に活用していただくという事業である。先日発表した中に、富士通(株)が情報コードの透かし印刷技術の特許を開放して、これを中小企業の方が利用、活用するという事業である。IT、情報技術、AI、ビッグデータと物づくりは大きな変化をしている。一方、物流では、情報コード、QRコードなどのバーコードによる流通革命が起きてくると考えられる。新しい情報コードを活用した新しい産業もこれから生まれてくる。皆様方の活動がこれらに繋がることを期待している。

本年度もポスターグランプリに愛知県知事賞を予定している。例年、たくさんの素晴らしい応募がある。今回も楽しみにさせていただきたい。

古屋市立工芸高等学校における進路相談会での講演、④若手人材の志向性の変化等、組合員への情報提供、⑤以上のほか、印刷業界の魅力を伝える活動。

#### ■CSR・ダイバーシティ委員会事業

組合員に対してCSR・ダイバーシティの普及活動を推進していく。CSR認定制度の説明及び印刷会社の取り組み事例から、印刷物の差別化を進めていく。ダイバーシティでは『働き方改革』=経営者目線から、『働きやすさ』=社員目線からを委員会調査し検証していきたいと考えている。

①全印工連CSR認定制度普及啓発、②セミナーの実施(CSR、ダイバーシティ)、③「印刷寺子屋・ダイバーシティ編」

(勉強会)、④JPPS(日本印刷個人情報保護体制認定制度)中間講習会及び平成31年度新規取得講習会実施に向けて制度説明会開催、⑤MUDセミナーの開催、⑥MUD教育検定(3級)の実施、⑦ダイバーシティ実践企業の視察、⑧VOC警報器の周知および使用推進。

#### ■経営革新委員会事業

次世代の印刷業界を構築する場として、印刷会社の主である紙媒体は、急速に減少していくのは目に見えている。今後は、デジタル媒体とどのように融合し、またデジタル媒体で捕えない所をどう支援していくかにある。この状態は、急速に拡大するものと考えられる。しかし、なくなることを恐れ



三役直轄事業  
鳥原久資副理事長



ブランディング委員会  
荒川社一委員長



CSR・ダイバーシティ委員会  
山田慎二委員長



経営革新委員会  
野々村昌彦委員長

るのではなく、印刷業界が一步前進し、次世代の為、いかにクロスメディアの中に紙媒体を出来るだけ多く入れ込んでいくかが、今後の「カギ」となってくる。そういった中で、組合員の今後の方向性の「カギ」となるセミナーや、新事業によって成功した会社の事例、または経営者のモチベーションの上がる情報を発信すると共に、印刷業界だけではなく、異業種の経営事例や情報発信をし、組合員のこれからの事業を考えた新たな扉を開けられる情報を提供していく。

①経営革新セミナーの開催、②企業見学会の開催、③企業経営に関する各種情報の発信。

#### ■マーケティング・人材育成委員会事業

全印工連は、人口減少、IT技術による印刷工程の簡素化などにより、印刷市場規模は今後も縮小傾向に歯止めがかからず、8年後の2026年には3.96兆円になり、現在ある会社数はさらに3社に1社が世の中を退出しなくてはならない、との発表をしている。その1/3にならない為にも、今から準備、改革していくことが必要不可欠である。そこで、平成30年度マーケティング・人材教育委員会は、昨年同様「社員が明日からでもすぐに役に立つ！」というテーマのもと、対象を我々印刷業界に限定し、営業を主とした社員に向けた戦術セミナーと、印刷機械オペレーターに向けた技術セミナーを開催する。これからは、私たち経営者のビジョン、率先垂範力も大切であるが、所詮1馬力。それを達成する為には、実務者である我々の社員が今すべき事を理解して実践する、そんなきっかけ作りを提供する委員会活動にしていく。

①印刷業界（営業を主とした社員向け）戦術セミナー、②印刷業界（印刷機オペレーター向け）印刷技術セミナー、③印刷

の後加工セミナー、④需要開拓情報誌「PRINT ZOOM」の購読集約、⑤人材育成に関する情報の発信。

#### ■教育委員会事業

印刷従事者のスキルアップを目指し、印刷技能検定「オフセット印刷作業」・プリプレス技能検定「DTP作業」・印刷営業士の技能認定試験と知識試験を実施するとともに、合格率アップのための対策学習会を開催する。全組合員の経営者はじめ、その社員の資質向上を目的に下記の事業を行なう。

①印刷技能検定「オフセット印刷作業」実技試験・採点の実施及び学科試験対策セミナーの開催、②アドビテクニカルセミナーの開催（夏の陣、冬の陣）、③「印刷営業士」の認定に向けての講座と認定試験の開催、④プリプレス技能検定「DTP作業」の実技試験・採点の実施及び学科試験対策セミナーの開催、⑤印刷技術、従業員教育に関する情報の発信。

#### ■労務・新人教育委員会事業

労務事業として好評を得ている「従業員・家族合同レクリエーション大会」は、日帰り小旅行を企画・実施する。家族を含めての組合員交流の場となるので、皆様の多数の参加をお願いしたい。「断裁機の特別教育」に関しては、今年度も継続して開催し支援をしていく。「新入社員研修」事業の企画・実施では、印刷人としての基本的な知識を身に付けていただくカリキュラムで構成した。また新入社員以外の社員にも、スキルアップをしていただくためのカリキュラムを用意した。特に「営業・製造・制作の各専門コース」は、週1回の開催スケジュールにし、中途入社や既存の従業員の方にも受講しやすいようにした。基本を再確認する上でも積極的な参加をお願いしたい。この新入社員研修は「助成金制度」にも対応する力


Giving Shape to Ideas

## 真のプロダクション印刷システム

# AccurioPress

## C6100/C6085



- 色管理・表裏見当調整を自動化
- 用紙厚によらず毎分100枚\*1の高速出力
- 受注幅を拡大する400g/m<sup>2</sup>の厚紙対応
- 多彩なインラインフィニッシャー群

\*1: C6100にて、A4ヨコ・52~400g/m<sup>2</sup>紙時  
\*写真はC6100にオプションを装着したものです。

コニカミノルタ ジャパン株式会社

PPG営業統括部  
西日本営業統括部 営業1部

〒460-0008 名古屋市中区栄2-9-15 三井住友海上名古屋しらかわビル11F  
TEL.052-229-4624 <http://konicaminolta.jp/pr/odp>



マーケティング・人材育成委員会  
久野彰彦委員長



教育委員会  
磯貝健委員長



労務・新人教育委員会  
堀裕史委員長



組織・共済委員会  
松本高武委員長

リキュラムになっているので、組合ホームページから内容の確認をしていただきたい。これらの他、組合員事業所における福利厚生及び労働安全に関する情報発信に積極的に取り組んでいく。

#### A) 労務事業

①「従業員・家族合同レクリエーション大会」の実施、②各事業所における「断裁機使用にあたっての特別教育(学科・実技)」の実施支援、(ア)学科講習(6月)、(イ)実技講習(6月・7月)、③「労働安全衛生法」改正に関する情報配信・セミナーの企画、④「永年勤続優良従業員表彰」の実施、⑤「鉛・有機溶剤取扱者健康診断」の実施(前期・後期)、⑥各種助成金制度、労働関係法規、従業員の福利厚生に関する情報発信。

#### B) 新入社員及び若手社員の育成(4月～6月)

①キャリア形成促進助成金制度等、助成金の活用を見据えた社員研修会の企画・開催、②新入社員以外でも受講可能な研修カリキュラムの作成・実施及び活用可能な助成金に関する情報発信。

#### ■組織・共済委員会事業

組織・共済委員会事業は、経営に必要な印刷関連情報の収集と提供などの組織事業と各種共済制度の積極的な加入促進を通じて、組合員企業の「経営の安定」に少しでもお役に立てるように取り組んでいく。また、推進にあたり広域化する各支部と連携をさらに強固にして取り組む。

A) 組織事業(広報・関連情報の収集・提供による組合員加入促進)。

組織事業では、組合員が減少する中、それぞれの組合員企業が自社の強みを発揮し、組合員企業の「1社当たりの売り上げ拡大、適正な収益確保、従業員一人当たりの出荷額の指標向上」などに貢献できるよう、企業経営に必要な情報・資料をしっかりと提供していく。また、Webサイトを核に広報活動を取り組んでいく。

①全印工連、その他関係機関や諸団体からの関係情報の収集と提供、②支部事業の積極的支援と広域化する各支部との連携、③「あいちの印刷」の継続発行、④組合ホームページの更新見直し、⑤各委員会の事業推進に関する、組合員へのより積極的な広報活動の推進、⑥愛知県印刷産業団体連絡会及び関係諸団体との緊密な連携のもと新年互礼会等の実施。

#### B) 官公需対策事業

官公需対策事業では、入札参加資格申請において、「印刷機械設備等の保有」「自社の印刷機を使用」「県内で印刷の全行程を行なう」などの「定時見積制度」の実施状況の監視を継続し

ていく。また、官公需取引における著作権の適切な取り扱いについて、平成29年7月25日の閣議で決定され、新たに講ずる主な措置として「知的財産権の財産的価値について十分に留意した契約内容とするように努めるものとする」が加わったので、今後は、県はもとより、市町村まで浸透するよう周知など活動をしていく。

①県の「定時見積制度」継続監視、設備以外の「業者評価制度の導入」取り組み、②知的財産権の適正化の推進。

#### C) 共済事業(経営の安心・安定の提供)

共済事業では、広域化する各支部と協力して、組合員企業に少しでもお役に立てる各種共済制度を提供していきたい。今期も中部地区印刷協議会にて重点工組に指定を受けたので、全印工連のキャンペーン期間(平成30年9月1日～31年3月31日)に合わせ、「生命共済」を重点的に取り組み、さらに入率を上げていきたい。また、「ストレスチェック」の義務化など労働安全衛生などの環境が変わる中、メンタルヘルスサポートサービスを備えた「新医療保障プラン」や「経営者医療共済」などの加入推進も継続して取り組んでいく。

①生命共済制度(全日本印刷工業組合連合会共済センター)、②新医療保障プラン(メットライフ生命保険)、③医療・がん共済制度(全日本印刷工業組合連合会)、④総合設備共済制度(全日本印刷工業組合連合会)、⑤経営者医療共済(愛知県中小企業共済協同組合)、⑥自動車事故見舞金共済(愛知県商工共済協同組合)、⑦愛知火災共済(愛知火災共済協同組合)、⑧傷害共済(愛知県中小企業共済協同組合)、⑨生命傷害共済(愛知県中小企業共済協同組合)。

#### □お知らせ

##### 「印刷営業講座」および「印刷営業技能審査認定試験」

平成29年度に「印刷営業講座」のカリキュラムおよび「印刷営業技能審査認定試験」の内容がリニューアルされました。そこで、愛印工組では上記講座と認定試験を10年ぶりに実施することとなりました。これらの詳しい内容につきましては愛印工組HPに掲載していますのでこちらを検索ください。

##### 【印刷営業講座】

日時：平成30年10月5日(金)13時～18時／10月6日(土)9時30分～16時30分／10月12日(金)13時～18時／10月13日(土)10時30分～16時30分

会場：メディアージュ愛知3階会議室

##### 【印刷営業技能審査認定試験】

日時：平成30年10月27日(土)9時30分～12時30分

会場：メディアージュ愛知

## 新理事長に細井俊男氏が就任

### 学びを支えるメディアージュ愛知

愛知県印刷協同組合の平成30年度通常総会が5月21日、名古屋観光ホテルにおいて、愛知県印刷工業組合の通常総会に先立ち開催された。冒頭挨拶に立った木野瀬吉孝理事長は、「今、愛知県印刷工業組合の研修が行なわれている。研修ができるのも印刷会館というしっかりした建物があるからである。組合員が学ぶことができる皆は、いろいろなことが経験できる場所である。大いに活用していただきたい」と述べた。

議案審議では、第1号議案「平成29年度事業報告及び決算承認の件」、第2号議案「平成30年度事業計画及び収支予算承認の件」、第3号議案「平成30・31年度理事・監事承認の件」が審議されいずれも承認された。事業計画では、「①メディアージュ愛知の維持管理、②メディアージュ愛知を印刷業界の情報発信基地にする、③愛知県印刷工業組合の事業に協力し、第9回ポスターグランプリを共催する」の3つの活動方針が決められた。



愛印協組通常総会

また、理事・監事承認の件では、木野瀬理事長が退任し、新理事長に細井俊男氏の就任が報告された。新役員は以下のごとく。

#### 【新役員(敬称略)】

- 理事長:細井俊男
- 副理事長:鳥原久資、松岡祐司、岩瀬清
- 理事:木野瀬吉孝、岡田邦義、夏目昌幸、高井昭弘、酒井良輔、吉川正敏、宇佐見参良、猪飼重太郎、富田尚志、木下隆司
- 監事:中尾僚宏、安田智雄

□日印産連

## 「印刷と私」作品を募集

### エッセイ・作文コンテスト

応募締切／2018年8月26日

一般社団法人日本印刷産業連合会グリーンプリンティング認定事務局は、第2回「印刷と私」エッセイ・作文コンテストを実施する。

“私にとって大切な本”“心に残っているポスター”“印刷の思い出”など、印刷にまつわるエッセイ・作文を広く一般から募集する。

昨年に引き続き審査委員長は、「くまモン」の生みの親である小山薫堂氏(放送作家・脚本家／2016年より初代グリーンプリンティングPR大使に就任)が務める。

作品の応募締切は、8月26日(必着)。審査結果は、2018年10月に日印産連公式HP及び新聞紙面において発表される。表彰式は、11月7日に経団連会館・経団連ホールで行なわれる。

入賞作品は「印刷と私」作品集に掲載し、ホームページ上でも公開する。

#### 【テーマ】

「印刷と私」／印刷にまつわるエッセイ・作文 ※タイトルは自由、必ず付けて応募する。応募作品は自作、未発表のものに限る。

#### 【募集内容】

■一般の部(中学生以上)／エッセイ(800字以内)、小山薫堂賞(1編)賞金10万円、優秀賞(3編)商品券1万円分、佳作(5編)受賞作品集に掲載

■小学生の部(小学1年～6年生)／作文(400字以内)、小山薫堂賞(1編)図書カード3万円分、優秀賞(3編)図書カード3千円分、佳作(5編)受賞作品集に掲載

#### 【応募方法】

郵送または、日印産連ホームページより応募できる。応募用紙は自由。ただし、小学生の部は原稿用紙に手書きの上、郵送する。

#### 【応募締切】

2018年8月26日(日)必着

#### 【応募・問合せ先】

日本印刷産業連合会グリーンプリンティング認定事務局  
〒104-0041 東京都中央区新富1-16-8 日本印刷会館  
3F

TEL:03-3553-6123 FAX:03-3553-6145

e-mail:contest@jfpi.or.jp

#### 【後援企業・団体】

朝日新聞社、産経新聞社、日本経済新聞社、フジサンケイビジネスアイ、毎日新聞社、読売新聞社、日本グラフィックデザイナー協会、日本雑誌協会、日本書籍出版協会

※なお、第1回の受賞作品は、日印産連ホームページで読むことができる。

日印産連HP <https://www.jfpi.or.jp/greenprinting/contest>

## 中小企業の設備投資を支援

### 「生産性向上特別措置法」が成立

「生産性向上特別措置法」が施行された。2020年までを集中投資期間と位置づけ、市区町村の認定を受けた中小企業が「導入促進基本計画」に基づいて先端設備などを新たに導入する際、その償却資産に係る固定資産税が最大3年間ゼロになる。さらに、ものづくり・商業・サービス経営力向上支援事業(ものづくり・サービス補助金)などの各種補助金制度において優先選択の対象となる。省力化・合理化など生産性向上への前向きな設備投資に拍車がかかることが期待される。

#### □ものづくり補助金など優先採択

生産性向上特別措置法では、中小企業の生産性革命の実現に向けて、今後3年間で集中投資期間と位置づけ、中小企業が導入する新規設備の償却資産に係る固定資産税の課税標準をゼロから2分の1の間で軽減する。

対象となるのは、資本金1億円以下の法人など。年率3%以上の労働生産性の向上を見込む「先端設備等導入計画」を策定し、市区町村に申請して認定を受けると、固定資産税が軽減される。

対象設備は、生産性向上に資する指標が旧モデル比で年平均1%以上向上する設備。

※設備メーカーなどを介して工業会などで発行される証明書が必要になる。

#### 【対象設備】

- ◇機械装置(最低取得価格160万円以上/販売開始時期10年以内)。
- ◇測定工具及び検査工具(30万円以上/5年以内)。
- ◇器具備品(30万円以上/6年以内)。
- ◇建物附属設備:償却資産として課税されるものに限る(60万円以上/14年以内)。

今回の制度に基づき固定資産税ゼロの特例を措置した自治体において当該特例措置の対象となる事業者は、その点が加味されて各種補助金制度において優先採択される。優先採択の対象となる補助金は以下の通り。

#### 【補助事業名/概要】

◇ものづくり・商業・サービス経営力向上支援事業(ものづくり・サービス補助金) = 中小企業が生産性向上に資する革新的なサービス開発・試作品開発・生産プロセス改善を行なう際の設備投資を支援。

◇小規模事業者持続化補助金(持続化補助金) = 小規模事業者が商工会・商工会議所と経営計画を作成し、販路開拓などを行なう取り組みを支援。

◇戦略的基盤技術高度化支援事業(サポイン補助金) = 中小企業が大学・公設試などと連携して行なう研究開発、試作品開発及び販路開拓を支援。

◇サービスなど生産性向上IT導入支援事業(IT補助金) = 中小企業などの生産性向上のため、業務効率化や売り上げ向上に資する簡易的なITツールソフトウェア、アプリ、クラウドサービスなどの導入を支援。

#### 【問い合わせ先】

中部経済産業局中小企業課052-951-2748

## 全印工連CSR認定

### 「第22期ワンスター認定募集」

お急ぎください、締め切り日は7月31日です

全印工連CSR認定・第22期ワンスター認定を募集中。

▼応募資格:全印工連CSR認定規格が定めるCSRの取り組みを行なう企業。

▼募集期間:平成30年5月1日～7月31日(平成30年9月認定登録予定)。

▼申請書類:応募申し込みの到着後、全印工連より申請書類が送られるので、次の①～⑤を提出する。①CSR取り組み項目チェックリスト、②法令遵守宣誓書、③納税証明書(税務署が交付した証明書)、④過去3年の行政処分がないことの宣誓書(所定様式)、⑤添付書類(CSR取り組み項目チェックリストでチェックした項目を証明する書類)。

▼その他詳細:全印工連CSR検索。※平成30年5月現在CSR認定企業112社。

# TOYO INK

## 生活文化創造企業

あなたが企業に求めるものは何ですか?私たちはモノ作りの会社として、先端の技術、最高の製品と品質、そしてまた、さまざまな企業活動を通じて、あらゆる人々に“満足”を届け、しあわせな生活のシーンを支えていくことだと考えます。

私たち東洋インキグループは、世界にひろがる「生活文化創造企業」を目指します。

東洋インキ株式会社

中部支社 〒460-0002 名古屋市中区丸の内1-15-20 ie丸の内ビルディング12F Tel:052-218-7460

www.toyoink.co.jp

## 全印工連



中部地区印刷協議会上期会議(石川県会議)

# 平成30年度 基本方針・事業計画発表

中部地区協上期会議・石川県会議の全体会議

愛知・岐阜・三重・富山・石川5県から59名が出席

平成30年度中部地区印刷協議会(大洞正和会長・岐阜県印刷工業組合理事長/中部地区協)の上期会議(石川県会議)が、6月15日午後1時より石川県金沢市の金沢ニューグランドホテルで開催された。当日は全日本印刷工業組合連合会(全印工連)より臼田真人会長、細井俊男副会長、池尻淳一専務理事、池田幸寛常務理事、

性村唯博常務理事の5名と、愛知・岐阜・三重・富山・石川の各県工組理事長及び役員ら54名が出席した。

全体会議前半では、全印工連の平成30年度事業計画を発表。分科会は、5つの分科会と理事会が開催され、活発な意見交換が行なわれた。全体会議後半では、理事会、分科会報告が行なわれ、全印工連への質疑の時間も持たれた。司会進行は、安藤一郎事務局長(愛知県印刷工業組合専務理事)が行なった。



吉田理事長



大洞会長

## 新会長に大洞正和氏が就任

全体会議前半の冒頭、開催県を代表して吉田克也中部地区協副会長(石川県印刷工業組合理事長)が挨拶に立ち、歓迎の意を表したのち、「石川県工組では先月の総会で大きな決定をした。昨年、富山県工組では会館の建て替えが行なわれたが、石川でも今年、会館を建て替える決議をした。そのことを

盛功社の創業は1889年。2018年に130周年を迎えました。  
3世紀にわたるご愛顧をいしずえとして  
新たな未来へ羽ばたきます。



●印刷機械 ●製版機械 ●製本機械  
●DTP関連機 ●印刷諸材料



株式会社 盛功社

〒461-0014 名古屋市中区榑木町3丁目17番地  
TEL 052-932-5611 FAX 052-931-0280  
<http://seikosha-net.jp/>

240線から340線、FMスクリーンの  
高画質高精細印刷を標準稼働中!!  
価格は175線と同額

データから印刷・製本・発送まで  
自社一貫体制でお引き受けします

大日印刷株式会社

☎0564-62-8461(代)☎  
FAX 0564-62-8463

大日印刷

検索

切っ掛けに4社が脱退した。逆にいえば79社の大半に賛同していただいた。残った75社で頑張っていけないと決意を新たにしたところである。大きな決定をして仲間が減るのは寂しいが、残ったメンバーが石川県工組を盛り上げてくれる中核のメンバーになってくれることを信じ頑張っていきたいと思う」と述べた。

続いて、今年度より地区協の会長を務める大洞会長が、「地区協には、何度も出席させていただいている。年に2回、中部5県の印刷組合のメンバーが集まり、分科会での協議や情報交換を行ない、有意義な時間を得ている。今回、前任の四橋会長よりバトンを受けて会長を務めさせていただくことになった。よろしく願い申し上げます」と新任の挨拶。

次いで、全印工連臼田会長が挨拶を行った。

総会事業では、大洞会長を議長に、平成29年度収支決算、平成30年度予算案が上程され原案通り承認された。その後、臼田会長から「Happy Industry」、池田常務理事から「働き方改革の必要性」についての説明に続き、池尻専務理事から全印工連の事業概要の説明が行なわれた。（「Happy Industry」の説明、全印工連事業の基本方針・委員会事業は次号において詳報予定）。

休憩を挟んで、理事長会、分科会が行なわれた。

分科会は、①経営革新・マーケティング分科会、②環境・労務分科会、③組織・共済分科会、④教育・研修分科会、⑤取引公正化分科会の5の分科会と理事長会が行なわれた。

全体会議後半では、最初に分科会、理事長会の報告が行なわれた。報告は、経営革新・マーケティング分科会／出村明委員長（石川県工組副理事長）、環境・労務分科会／伊藤誠司委員長（三重県工組専務理事）、組織・共済分科会／岩瀬清委員長（愛知県工組副理事長）、教育・研修分科会／小川優二委員長（岐阜県工組副理事長）、取引公正化分科会／飴徹委員長（富山県工組副理事長）、理事長会／水谷勝也理事長（三重県工組）がそれぞれ行なった。

分科会報告終了後、山田慎二全印工連CSR委員（愛知県工組理事）からCSR報告、鳥原久資副会長（愛知県工組副理事長）からMUD検定報告などが行なわれた。

閉会の辞を鳥原副会長が行ない中部地区協上期会議・石川県会議が終了した。

## ●身近な催し物のお知らせ

H30年7月10日以降の事業

開催日時	事業・行事、場所、備考	
7月21日(土) 10時～ 16時30分	事業名	MUD教育検定 3級
	場所	朝光文堂 本 社 会議室
	備考	※詳細は組合ホームページから開催案内をご覧ください。
8月3日(金) 13時～16時	事業名	アドビテクニカルセミナー 2018夏の陣
	場所	ウインクあいち1003会議室
	備考	※詳細は同封しました開催案内をご覧ください。
8月3日(金) 13時～17時	事業名	企業見学会
	場所	榑吉村
	備考	※詳細は組合ホームページから開催案内をご覧ください。
8月26日(日)	事業名	従業員・家族合同レクリエーション大会(日帰りバス旅行)
	場所	焼津お寿司食べ放題 他
	備考	※詳細は同封しました開催案内をご覧ください。
9月11日(火)	事業名	愛印工組および関連業者様 親睦ゴルフコンパ
	場所	セントクリークゴルフクラブ(豊田市)
	備考	※詳細は同封しました開催案内をご覧ください。
10月5日(金) 13時～18時 10月6日(土) 9時30分～ 16時30分 10月12日(金) 13時～18時 10月13日(土) 10時30分～	事業名	印刷営業講座(4日間)
	場所	メディアージュ愛知3階会議室
	備考	※詳細は先月の「あいちの印刷6月号」に同封しました開催案内、組合HPをご覧ください。来月8月号にも案内を同封します。
10月27日(金) 9時30分～ 12時30分	事業名	印刷営業技能審査認定試験
	場所	メディアージュ愛知3階会議室
	備考	※詳細は先月の「あいちの印刷6月号」に同封しました開催案内、組合HPをご覧ください。来月8月号にも案内を同封します。

## スケールメリットを活かした 事業を確実に前進



臼田真人

全日本印刷工業組合連合会会長

全印工連で行なっている様々な事業を出来る限り多くの方に伝える、それが大きな課題だと思っはいる。しかし、実際にはなかなか届いていないという実態もある。この地区印刷協議会は、年に2回開催される。貴重な伝達場であり、皆様から様々な意見をいただく場でもある。今後も全印工連の活動、引いては皆様の事業活動のプラスになるような場にして

**特色データ管理システム(13000色以上)を構築し  
特色印刷No.1を目指しています**

**筒式加工機6台に加え、最新大型筒式加工機を名古屋工場に導入!  
さらにUVインクジェット印刷で、小ロット名入れ印刷も可能!**

Computer to film Computer to plate Computer to press

印刷ステーション

**DAIKYU**

株式会社 太急 〒460-0007 名古屋市中区新栄1-14-21  
TEL.052-262-0555 FAX.052-262-1043  
関連会社/ (株)太急・(株)山川

**OFFSET PRINTING**  
組合印刷

**UVインクジェット印刷**  
筒式機への小ロット名入れカラー印刷

**POST CARD・ENVELOPE**  
名刺・はがき・DM・封筒印刷・インクジェット

**SEAL・筒式加工**  
シール印刷・筒式印刷加工

〒460-0007 名古屋市中区新栄1-14-21  
TEL.052-262-0555 FAX.052-262-1043  
関連会社/ (株)太急・(株)山川

紙でご愛顧70年

印刷用紙専門商社

メイカミ

名古屋紙商事株式会社

社長 鬼頭正二郎

名古屋市中区主税町4-83 〒461-0018  
TEL.052-931-2221(代) FAX.052-932-1418  
豊山配送センター 愛知県西春日井郡豊山町豊場  
TEL.(0568) 39-0501

いきたいと思っている。

今年度のテーマは、「Happy Industry 人々の暮らしを彩り幸せを創る印刷産業」である。昔も今もこれからも、私たちの印刷産業は、人々の暮らしを彩りしっかりと人々に対し幸せを創っている産業でなくてはならない。私ども全印工連は5,000社を少し割っているが、全国47都道府県、津々浦々で、人々の生活のあるところ我々組合員企業がある。これはやはりどんな状況に置かれても、情報を加工しサービスを提供する。以前の印刷業の領域を拡げた、私たちの新たな印刷会社が今でも求められているということである。

一昨日、日印産連の総会に出たが、日印産連ほどになると殆どの方の会話は、紙の需要はどんどん無くなっていくということであった。確かに紙の市場は減っている。ただ我々の中小印刷産業は、紙にインキを載せるだけの印刷専業では、お客様に選ばれないことは殆どの会員が分かっている。だから、それに対しての新たなサービス提供の努力を既に始めている。私たちは、印刷産業がそもそも持っているポテンシャル、そして、昔も今もこれからも変わらぬ、私たちの情報加工産業に対する社会の期待にしっかりと応えている。そんな原点に改めて立ち戻って、皆様とともに一丸となって、この業界をさらに磨きをかけて、もっというならば、印刷業界で働きたいという若者たちが集まってくる、そんな産業に出来たらという想いを込めてテーマを掲げた。

全印工連の役割の大きなものに官公需対策がある。「中小企業などによる契約の基本方針」に知的財産権の取り扱いについての改善が閣議決定され明記された。昨年には全印工連でその具体的な内容を示すパンフレットを作成し、47都道府県の皆様の協力を得ながら、各地方自治体の方に説明に伺った。結果のアンケート調査もしたが、なかなか地方行政の方に理解してもらえてないのが実態である。そのような声を皆様からいただき、全印工連では早速6月6日に中小印刷産業振興議員連盟の自民党、そして、衆議院議員、参議院議員の方々併せて119名の先生方に集まっていただき、知的財産権の取り扱いについては「しっかりと地方行政の方々にも理解していただくようお願いをして欲しい」という要請を行ってきた。この際に、経済産業省コンテンツ課の課長、そして中小企業庁の課長、さらには、地方行政の管理監督を担当する総

務省の取引課の課長にも来ていただき、法律だけではなく、各地域において実行力のある制度に運用するように申し入れを行なった。

併せて力強くプッシュしてきたのが、最低価格制度の導入とセットで、予定価格の根拠ある積算体系を作っていたいただきたい、ということである。最低価格対象をできる限り下げて、根拠のある積算、資材価格の上下を勘案した積算にする。併せて、これからは人口減少が続き、働き手が減る。もう既に人手不足は始まっているが、今政府では、同一労働同一賃金を謳っている。人件費をきちんと勘案した積算データを作るという指示を行なってもらった。入札案件の積算については、間違っても前年実績値の7割、8割とはしない。7割、8割を毎年続けると3年、4年の内に半分になる。

地域だけでは解決できない、一社だけでも到底解決できないなど、組織を一つに纏めたスケールメリットを活かした型の事業を、確実に前進させていきたいと思っている。

### 中部地区印刷協議会 【平成30年度役員(敬称略)】

- ▼会長：大洞正和(岐阜・理事長)
- ▼副会長：鳥原久資(愛知・副理事長)／水谷勝也(三重・理事長)／濱尚(富山・理事長)／吉田克也(石川・理事長)
- ▼幹事：出村明(経営革新・マーケティング委員長・石川・副理事長)／伊藤誠司(環境・労務委員長・三重・専務理事)／小川優二(教育・研修委員長・岐阜・副理事長)／飴徹(取引公正化委員長・富山・副理事長)／永野琢也(経営革新・マーケティング副委員長・石川・常務理事)／土井弘人(環境・労務副委員長・三重・副理事長)／松本高武(組織・共済副委員長・愛知・理事)／中島弘稀(教育・研修副委員長・岐阜・常務理事)／高塚保行(取引公正化副委員長・富山・理事)／安藤一郎(事務局長・愛知・専務理事)
- ▼監事：河野俊一郎(岐阜・専務理事)／堀裕史(愛知・理事)

## 『印刷業向け業務パッケージの決定版 P-MAN』

# 印刷情報管理システム



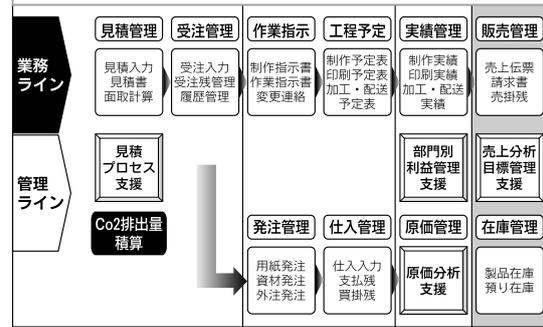
P-MAN Business e-Brain  
Print Manager

見積・受注・制作予定・印刷予定・加工/配送予定  
在庫・発注仕入・販売・原価システム

営業情報を正確に早く、制作・製造部門に伝えることで  
生産性の向上、ミス・ロスの低減を行い利益向上を計ります。

『導入実績100社』 『今こそ!!情報の見える化(MIS)』

印刷CO2排出量算出見積積算機能が追加されました!



株式会社 **モトヤ** 〒542-0081 大阪市中央区南船場 1-10-25 TEL. 06-6261-1931  
〒104-0032 東京都中央区八丁堀 4-5-5 TEL. 03-3523-8711

# 経営動向実態調査

## 営業戦略「新規顧客開拓」を重視

全日本印刷工業組合連合会は、このほど「平成29年度印刷業経営動向実態調査集計結果」をまとめ公表した。

本調査は、中小印刷業の経営動向を的確に把握するため継続的に実施しており、今回は平成29年11月から30年3月にかけて全組合員を対象に、インターネット上で調査を行ない、387社(有効回答289社)から回答を受け集計した。

公表された経営所数値(加重平均、対象企業265社)によると、平均就業人数は、61.4名、平均売上高11億2265万4千円だった。

収益性と生産性を総平均で見ると次のよう数値が出た。まず、収益性では、総資本営業利益率2.8%、総資本経営利益率3.5%、総資本回転率0.93回、加工高比率48.1%、純加工高比率43.3%、売上高総利益率22.9%、売上高営業利益率3.0%、売上高経営利益率3.7%、製造原価対売上比率69.6%、販売管理比率19.9%、就業人員1人当たり年間売上高1828万4千円、営業員1人当たり年間売上高9265万7千円、就業人員1人当たり年間経営利益67万5千円。

生産性では、就業人員1人当たり年間加工高880万3千円、同年間純加工高791万6千円、同機械装置額、179万6千円、同年間人件費479万9千円、加工高対人件費率54.5%、純加工高対人件比率60.6%などだった。その他、自己資本比率は43.4%だった。

### ■上位企業は「包装」分野に注目

調査では、併せて経営戦略に関する回答も求め、全体と経営利益上位20社を比較した結果も公表している。

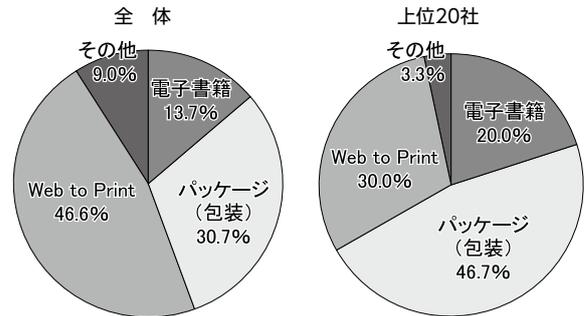
「今後の印刷業界はどのような分野が伸びるか」(複数選択可)では、全体が「Web to Print」46.6%、「パッケージ(包装)」30.7%、「電子書籍」13.7%、「その他」9.0%、対して上位20社では、「パッケージ(包装)」46.7%、「Web to Print」30.0%、「電子書籍」20.0%、「その他」3.3%の順だった。

「今後の戦略における目指す方向性」では、全体が「印刷業を中心に業態を変えていく」36.1%、「現状の事業領域の中で拡大を目指す」21.8%の2つが高い回答率を得た。一方、上位20社では、「印刷業を中心に業態を変えていく」と「取扱製品サービスを増やし、総合化を目指す」がともに30.0%、「印刷の特定分野の専門性を高める」25.0%と続いた。

「今後の重点的な営業の取組み」では、「新規顧客開拓で業績向上」が全体40.8%、上位20社45.5%でともに1位となり、次いで「既存顧客の深掘営業で業績向上」が、全体30.4%、上位20社35.0%で続いた。

「今後、成長するために必要なもの」(複数選択可)では、「高い専門性を持った社員」について、全体では、「マーケティング」53.4%、「プリプレス」38.9%、「システム開発」33.5%、「ポストプレス」13.9%の順だった。上位20社では、「マーケティング」40.0%、「システム開発」37.1%、「プリプレス」31.4%、「プレス」22.9%だった。また、「最新鋭の設備」について、全体では、「印刷業界でのその他の分野」27.1%、「プレス」23.6%、「ポストプレス」20.4%。上位20社では、「プレス」28.6%、「印刷業界でのその他の分野」25.7%、「ポストプレス」20.0%の順だった。

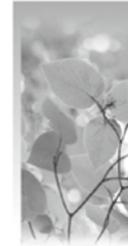
今後の印刷業界はどのような分野が伸びると考えるか？(複数選択可)



●その他の内容／○ラベル分野 ○ICタグ ○ビジネスプロセスアウトソーシング ○多品種超小ロット印刷 ○ブランディング ○クロスメディアマーケティング ○AR・Web・アプリケーション開発とのクロスメディア展開 ○地域活性プロモーター ○販促POP関連 ○データプリントサービス





**NEXT GENERATION GRAPHIC ARTS**

**変化する市場ニーズを多彩な技術でナビゲートする**

**DIC グラフィックス株式会社**  
ディーアイシー  
<http://www.dic-graphics.co.jp/>  
 本 社 〒103-8233 東京都中央区日本橋3-7-20ディーアイシービル 電話03-6733-5001  
 名古屋支店 〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦3-7-15 電話052-951-9335

# 「IGAS 2018」開幕 (国際総合印刷テクノロジー&ソリューション展)

## 最新技術・ソリューションの提案と 印刷産業の未来を展望

一般社団法人日本印刷産業機械工業会（宮腰巖会長、日印機工）とプリプレス&デジタルプリンティング機材協議会（辻重紀会長、デジプリ協）が主催するIGAS 2018（国際総合印刷テクノロジー&ソリューション展）が、7月26日から31日までの6日間、東京ビッグサイト東館を使用して開催される。出展者数285社、小間数2,605小間の規模になり、来場者数は57,000人を予定している。

### 【IGAS 2018の概要】

- ◎テーマ「Venture into the Next！  
一変わる印刷、変える未来一」
- ◎ポイント：①印刷会社のお客様であるブランドオーナー視点に立ち、印刷及びクロスメディアにおけるテクノロジーとソリューションを発信する。②アジアを中心とした海外来場者数を大幅に拡大する。
- ◎会期：7月26日（木）～31日（火）
- ◎開催時間：10時～17時
- ◎会場：東京ビッグサイト東館
- ◎入場料：2,000円（事前登録で無料）
- ◎出展社数：285社、小間数：2,605小間（3月14日現在）
- ◎来場者数：57,000人（見込み）
- ◎主催者：一般社団法人日本印刷産業機械工業会／プリプレス&デジタルプリンティング機材協議会
- IGAS 事務局／TEL03-3434-2656

### 【多彩なイベント】

- パネルディスカッション&セミナー
- 「顧客目線で見える印刷媒体の持つ力とその有効性・可用性」～クロスメディアを含めた新たなメディアアプローチ～
- 「ラベルパッケージ分野で拡大するデジタル印刷商材」～こんなところまで！身近な商品にも普及する背景と将来～
- 「オフセットとデジタルのハイブリッド利用が生み出す印刷物の新たな形」～印刷物は商品としてこんなに変わる！その有効性・効果を知る～
- 「商業印刷での高速輪転インクジェットデジタル印刷機の可能性」～ここまでできる輪転インクジェットを利用した印刷ビジネス～
- 「激変する出版分野におけるデジタル印刷普及の現状」～デジタル印刷技術は現状の何を変え、何を実現するか～
- 「インバウンド需要を取り込むための

## □FAPGA(Forum of Asia Pacific Graphic Arts)

### 国際印刷フォーラム

IGAS会期中の7月26日、一般社団法人日本印刷産業連合会主催による「FAPGA 国際印刷フォーラム」が開催される。

- 主催：日本印刷産業連合会
- 開催日時：7月26日（木）13:30～
- 会場：東京ビッグサイト会議棟
- 定員：200名
- 参加費：2,000円

内容：【第1部基調講演】米国Association for Prin TechnologiesのThayer Long氏より、「印刷産業のグローバルトレンドと革新（仮題）」の講演。【第2部パネルディスカッション】FAPGAアジア印刷会議の主要メンバーによる、各国印刷業界の最新情報の発表と、デジタル印刷に関するパネルディスカッションを予定。アジア各国は印刷産業の成熟状況も異なり、それ

ぞれの国における印刷産業の展望や課題も異なっている。Long氏のグローバルな視点で印刷産業の紹介と、多様なアジアの印刷産業の動向を知ることができる貴重な機会を提供。

テクノロジーとソリューション]

■ 「軟包装・ラベル分野における水性フレキソ印刷の現状と課題」～ブランドオーナーの要求にどう応えるか～

■ 「フレキソ印刷による拡張ガマットと付合わせによる市場開拓と付加価値向上」

■ 「Japan Color 認証制度『デジタル印刷認証』日本印刷産業機械工業会」

■ スモールスタートゾーン

主に中小印刷会社を対象とし、小ロット化が進む市場の中で、小型・安価な製品を中心にユニークな技術や製品が展示される。

■ 見どころ見学ツアー

①スタンダードコース＝IGAS 2018全体のトレンドをコンパクトに紹介（定員25名×12コース／1日、所要時間50分）。

②トータルトレンドコース＝IGAS 2018の見どころをより深く紹介するとともに、出展企業のデモを見学（定員30名×1コース／1日、所要時間：事前セミナー20分、ツアー60分）。

③テーマフォーカスコース＝様々なテーマを設定し、専門的な情報とともに出展企業を紹介（定員25名×6コース／1日、所要時間：事前セミナー20分・ツアー40分）。

■ コンテスト及び印刷産業紹介ゾーン  
各種コンテスト優秀作品を一挙公開し、印刷産業の広がりや各種の取り組みを紹介。

■ テーマゾーン

★フレキソゾーン、★東京都中小企業振興公社ゾーン、★研究・教育ゾーン、★JapanColor 認証制度ゾーン

■ 具体的な事項、事前登録制などは下記で検索。<http://eventregist.com/e/igas2018>

あいちの印刷

No.560

平成30年7月10日発行

発行人 細井俊男  
編集 組織・共済委員会  
発行所 愛知県印刷工業組合  
〒461-0001 名古屋市東区泉一丁目20番12号  
メディアージュ愛知1階  
TEL (052) 962-5771  
FAX (052) 951-0569

◆ホームページアドレス <http://www.ai-in-ko.or.jp/>  
◆E-mailアドレス [jimukyoku@ai-in-ko.or.jp](mailto:jimukyoku@ai-in-ko.or.jp)

# 美しさ・誠実・挑戦

お客様に企画、デザインを通し、  
真の感動を提供出来る様、  
常に進化し続ける企業を目指します。

グラフィックデザイン	Graphic design
ウェブデザイン	Web design
セールスプロモーションデザイン	Sales promotion design
エディトリアルデザイン	Editorial design
アドバタイジングデザイン	Advertising design
オンデマンドプリンティング	On-demand printing

**adWISE**

株式会社 アドワイズ

〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-15-15 ダイアパレス丸の内201

TEL 052-212-5182 FAX 052-212-5183 E-mail: ad-wise@ad-wise.biz http://www.ad-wise.biz/

heart

人から人へ心を伝える ハート紙製品



グリーン購入法適合封筒・環境配慮型製品  
名刺・封筒・はがき・カード・賞状・カレンダー

デザイン作成・企画提案から印刷・納品までトータルにサポート  
官公庁・企業様、ユーザー様など幅広くご利用いただいております

ハート株式会社

URL : www.heart-group.co.jp



インバウンドを  
ビジネスチャンスにつなげる。



モリサワは、日本障がい者スポーツ協会を応援しています

インバウンド対応情報発信ツール

MC Catalog+

エムシー カタログ プラス

チラシ、パンフレットなど、あらゆる  
コンテンツを多言語化し、スマート  
フォンやタブレット端末に向けて、  
配信するクラウドサービス。

詳しくは

www.morisawa.co.jp

●記載されている会社名・商品名はそれぞれ各社の登録商標または商標です。  
●本仕様は、予告なく変更する場合があります。

**Axuas**

私たちは、地球に優しい商品とサービスの提供を通して、  
心豊かな社会の実現に貢献します。

次の世代に豊かな地球を残し、  
皆様の幸せに貢献する企業でありたい。



紙・包材・LEDの  
株式会社

**アクアス**

本社所在地 〒460-0008 名古屋市中区栄一丁目25番35号

紙営業本部 TEL(052)220-5511 IP電話(050)3533-5511 FAX(052)220-5522

Home Page http://www.axuas.jp E-mail info@axuas.jp



# キングは 印刷会社の パートナー

詳しくは



Printing  
Supply

封筒用紙・名刺用紙・  
ハガキ・包装用商材

Printing  
Promotion

カレンダー印刷・名入販促物  
(クリアホルダー、ふせん等)

Printing  
Support

業務支援アプリ・  
営業支援アプリ

Printing  
System

名刺作成システム  
(ソフト、プリンター、裁断機)



株式会社キングコーポレーション

本社 / 〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内3丁目7番23号 TEL 052-961-7661 (代)

全国15拠点を  
サポート

本社 / 名古屋本店 / 東京支店 / 大阪支店 / 福岡支店 /  
仙台支店 / 横浜支店 / 静岡支店 / 金沢支店 / 神戸支店 /  
広島支店 / 鹿児島支店 / 札幌営業所 / 青森営業所 / 浜松営業所



## ～より強く、未来へ～

KOBUNDO

### KBD NEW PRODUCTS

ラベル印刷機と後加工機のオール・イン・ワン

NEW

#### KBD new solution pro

迅速で正確な高速シングルパスインクジェット  
プリンターにオールインワン  
後加工機をプラス!

MULTI ジョブラベル印刷機



コンパクトラベル印刷機

NEW

#### KBD new solution mini

プロフェッショナルな  
ラベル仕上がりを  
完璧なデスクトップ  
ソリューションで!



フィニッシングソリューション

#### KBD MOLLシステム

FOLDER/GLUER/INSERTING/TAPING

ポケットホルダー、封筒、ルームキーカードホルダー、  
ボトルパッケージ、小包パッケージ、CDスリーブなど  
様々な形状のパッケージの加工が可能に



自走式  
ストレッチフィルム包装機

#### KBD Motion Wrapping

- 最大99の巻き設定まで保存可能
- フィルム張力設定がコントロールパネルから可能
- 巻き始め時のフィルム張力を設定可能
- スタート、停止位置の高さを事前に設定可能
- 最大 95m/分の速度
- 自動フィルムカット搭載
- 上・下部を個別で巻き付けラップ数を設定
- 危険バンパーによる緊急停止



ボタン1つでおまかせラップ  
全自動ラッピングロボット登場!!



印刷機材の総合商社  
株式会社

光文堂

本店 / 〒460-0022 名古屋市中区金山二丁目15番18号 TEL 052(331)4111(代)  
支社 / 東京 支店 / 東北・静岡・大阪・北九州・福岡 営業所 / 北海道・青森・山形  
千葉・山梨・沼津・浜松・岐阜・福井・金沢・富山・京都・山口・大分・熊本・沖縄